

発言小町

FROM YOMIURI ONLINE

レス Response

少なめがあれば

ホントですよ！

昔、60代の方が「おいしいものを少しだけ食べたい」と言っているのを聞いて「私はしっかりたくさん食べたいなあ」と思ったのですが、今は全くそのとおり！子供用メニューと並んでシニア用メニューがそろそろ登場しても良いと思います。(お世話好き)

割高でもいから

私もラーメン1杯食べられない。ハーフ、もしくは7割くらいの少なめがあればいいなと思います。半額でなくても100円引き、200円引きくらいで十分ですから、ラーメンに限らずあればいいな。外食の1人前って、基本的に「大人の男性用」ですよ。(ハル)

まったく同意

「少なめに盛ってください」「半分くらいの量で」と店員に頼んでも、「食べきれなかったら残してください」と言われることが多いです。無理して食べて体調を崩したり、残して申し訳ない気持ちになったりすることが多いので、こ数年外食しないようにし

発言小町 はこちらから ▶▶▶



「発言小町」(http://komachi.yomiuri.co.jp/)は、女性向けサイト「大手小町」の人気掲示板です。そこに寄せられた話題から、盛り上がりつつあったビックや面白かったテーマを、毎週金曜夕刊に掲載します。「トピ」はトピック、「レス」はレスポンス(返答)を意味するネットの略語です。

トピ Topic 外食の時、ハーフサイズがあると助かる。

元々小食ですが、外食に行くに残しては失礼だという思いがあり、かなり無理して食べてます。ラーメンが好きなのですが、40歳を過ぎてから、とても1人前は食べられなくな

ハーフサイズが食べたい

ています。(あーあ)
ラーメンと握りはハーフで注文しています

1人前の料金を払うのでラーメンの麺を半分にしてもらえないか、聞いています。たまに断られますが、その場合は半分近く残します。握り寿司は、しゃりの量を半分にしてもらっています。(みき)

大賛成です。

違う意味で賛成です。大盛りでは少なく、2人前では多すぎます。1人前とハーフサイズでちょうどよいのです。なのでハーフサイズ大賛成です。(大食い男)

割が合わない

わかります

レストランでコックをしていました。たまに量を減らしてほしいとオーダーがあり、値段が変わらなくていいなら、という条件でお受けしていました。減らした分は、私たちのまかないの一部にしました。(マネーの猫)

同じ値段で良ければ

身内のやっている店でも要

望があったんですが、ハーフサイズにお客さんがイメージしている価格って半額とまでいかなかったても4割引きとかなんですよ。でも、実際は50~100円引きぐらいじゃないと割が合いません。やらないほうが無難なんです。(mikeko)

あるある

以前洋食屋さんで働いていました。「ご飯半分くらいにして」は毎日のことで、半分サイズは50円引きでした。おかずについても、食べきれない人向けに、持ち帰りパックと輪ゴム、ビニール袋をあげて取り分けでもらう方法と、マスターが先に半分ぐらいを持ち帰り用にして渡す方法がありました。(ドラえもん)

値段は7割ほど

持ち帰りできるようにすればいいのに

アメリカに住んでいます。こちらのレストランでは「食べきれるか」というほどの量がでてきます。体格の良いアメリカ人でもけっこう残しますが、お持ち帰りできるので無駄になりません。持ち



イラスト・山崎のぞ

帰り容器はアメリカでは無料です。「もったいない精神」になかった方法だと思わんですけどね。(ラヴェンナ)

旅行先

先日、伊勢に行ったのですが、名物の「伊勢うどん」のハーフサイズを出している店がありました。値段は通常の7割程度だったかと。観光地ではいろいろ食べ歩きたいので、いい方法だと思いました。(洗濯おわり)

「減量」「低減」増える

外食チェーンでの勤務経験がある飲食店経営コンサルタント、田川耕さんの話「ハーフサイズを提供する飲食店が少ないのは、手間がかかるからだ。ご飯の量を減らすだけなら簡単だが、おかずやパスタとなると、具材や調味料の調整が必要で、調理法がマニュアル化されている店では特に難しい。持ち帰りも食中毒などの可能性があり、勤めづらい。とはいえ、高齢化や健康志向に伴い、「減量」「低減」サービスは増えていくだろう」

「共働きの家事分担について」も話題になるテーマのトピックである。残念ながら「男性が家事をしない現状がある。一方で、共働き夫婦にとって、夫が家事をする妻の方が「子どもを持つ」意欲が高いというデータもあり、夫の家事は生産性を大きく影響を与えている。」

男性の中には「自分の家事を妻から文句をつけられ、やる気をなくした」という人も多いだろう。「文句を付けられたからならない」「はちもみだいたとは

深澤 真紀

小町拝見 komachi haiken



丁寧な暮らしから脱する

思うが、女性がよく口にする「夫を教育する」という表現もよくないと思う。私は、夫に「妻を教育する」と言われたら腹が立つので、夫の家事を教育しようとは思わない。もちろん、家事能力が低い夫はいる。しかし、そこで「教育」と上から目線で接していたら、夫の家事はいつまでもお手伝いのままである。それぞれの家庭で、まずは家事の得意な妻が合理的なマニュアル(家事の目

的をきりきりめくるとが大事。週刊誌には「自分なりに」を作成し、夫が自分なりに家事をできるといい。「自分に任せられた仕事」だと思えば、効率的にできる男性は多いはずだ。男性が家事をできるようにするには、自分の人生の選択肢を増やすためには重要なことであり、男性自身のために。女性が自分で稼ぐことも同様である。もちろん、女性自身が「きちんと家事をしなけれ

*「小町拝見」は、女性筆者5人が週替わりで担当します。

Q 朝の化粧にかかる時間は?

小町Vote

朝、出勤前の化粧の時間が1時間半以上かかるというトピ主さん。発言小町で化粧にかかる時間について質問しました。約4割が「10~20分」と回答。下地と眉などに重点

